



**資 料 編**

## 塾卒業者数の変遷

### 〔ハイテク塾・長崎伝習所〕

昭和61年度	塾長	卒業生数	男性	女性
海洋開発塾	黒瀬 正行	23人	23人	一人
流通塾	宮原 泰治郎	24人	21人	3人
バイオ塾	鴨川 秀俊	31人	31人	一人
工業システム開発塾	高岡 則彦	22人	21人	1人
メカトロニクス塾	平田 泰郎	21人	20人	1人
海洋システム塾	利光 一紀	23人	23人	一人
都市デザイン塾	岡林 隆敏	26人	24人	2人
観光開発塾	岩永 明士	21人	20人	1人
建築塾	鉄川 進	20人	20人	一人
基礎講座塾	伝習所事務局	33人	26人	7人
総 数	10塾	244人	229人	15人

昭和62年度	塾長	卒業生数	男性	女性
海洋開発塾	高橋 和雄	17人	17人	一人
AI塾	谷口 良輔	15人	13人	2人
マイコン制御塾	小笹 裕	12人	12人	一人
建築塾	池田 賢一	18人	15人	3人
ニュービジネス研究塾	久保 一雄	27人	27人	一人
都市デザイン塾	浜永 孝雄	32人	27人	5人
イベント研究塾	田上 俊一	25人	25人	一人
来庵交流塾	ブライアン・パーク・カフニ	27人	12人	15人
'87紅塾	竹中 晴美	23人	一人	23人
長崎食文化塾	本田 時夫	21人	8人	13人
総 数	10塾	217人	156人	61人

昭和63年度	塾長	卒業生数	男性	女性
ニュービジネス研究塾	下山 重次	28人	24人	4人
長崎グランドデザイン塾	黒瀬 正行	17人	17人	一人
ニューメディア研究塾	木室 和孝	14人	13人	1人
長崎都市探検塾	吉岡 宣孝	23人	13人	10人
シティーリニューアル塾	大草 一俊	22人	17人	5人
来庵交流塾	林 敏幸	20人	9人	11人
'88紅塾	竹中 晴美	24人	一人	24人
長崎CM塾	中村 聡	14人	10人	4人
塾「花集」	北郷 雅子	15人	7人	8人
伝習所おまかせ塾	伝習所事務局	一人	一人	一人
総 数	10塾	177人	110人	67人

平成元年度	塾長	卒業生数	男性	女性
カード研究塾	山下 国広	22人	19人	3人
経営活性塾	前田 慎一郎	20人	15人	5人
造船塾	坂本 伸慈	17人	17人	一人
都市演出研究塾	大草 一俊	46人	32人	14人
長崎工芸塾	竹田 克人	19人	14人	5人
風力発電研究塾	平井 隆市	25人	20人	5人
“まちづくりと商店街”塾	佐藤 秀人	27人	15人	12人
総 数	7塾	176人	132人	44人

平成2年度	塾長	卒業生数	男性	女性
風力発電研究塾	平井 隆市	26人	22人	4人
長崎・サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	19人	10人	9人
都市夢塾	林 一馬	46人	30人	16人
長崎工芸塾	浜脇 昌盛	17人	11人	6人
長崎観光・物産塾	下山 重次	21人	18人	3人
港元気塾	平山 敏	28人	25人	3人
三重トピア塾	田川 茂	16人	16人	一人
総 数	7塾	173人	132人	41人

### 〔長崎伝習所〕

平成3年度	塾長	卒業生数	男性	女性
長崎・サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	23人	12人	11人
商店GUYSクリエイティブ・ネットワーク塾	山下 国広	20人	20人	一人
こどもたちの夢広場塾	猪山 勝利	32人	25人	7人
都市夢塾Ⅱ	渡部 雅弘	56人	43人	13人
来庵交流塾	岡部 道夫	25人	16人	9人
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	45人	31人	14人
稲佐山元気塾	松原 一成	16人	14人	2人
総 数	7塾	217人	161人	56人

平成4年度	塾長	卒業生数	男性	女性
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	37人	28人	9人
サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	18人	10人	8人
こどもたちの夢広場塾	猪山 勝利	46人	30人	16人
長崎都市夢塾	上野 皓士	46人	32人	14人
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	82人	47人	35人
居留地未来塾	西 武宏	47人	39人	8人
港再生塾	浦川 貴隆	29人	26人	3人
総 数	7塾	305人	212人	93人

平成5年度	塾長	卒業生数	男性	女性
長崎都市夢塾	宮原 和明	53人	38人	15人
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	38人	31人	7人
居留地未来塾	黒崎 邦博	41人	31人	10人
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	100人	33人	67人
エコ・デザイン研究塾	渡部 雅弘	37人	27人	10人
遊びデザイン塾	藍葉 忠之	18人	12人	6人
文化・地域活性化塾	猪山 勝利	25人	13人	12人
ふれあい福祉21塾	牛津 信忠	35人	13人	22人
総 数	8塾	347人	198人	149人

平成6年度	塾長	卒業生数	男性	女性
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	110人	43人	67人
おんな達の素朴な？塾	磯田 朋子	36人	一人	36人
NG発見塾	有馬 一郎	26人	23人	3人
よか・余暇・環境デザイン塾	前田 卓郎	19人	9人	10人
長崎表現塾	横田 嗣	18人	15人	3人
いのち・くらし・共育塾	山本 いま子	31人	14人	17人
都夢創野塾	藍葉 忠之	15人	9人	6人
文化ニューウェイブ塾	猪山 勝利	23人	10人	13人
エコ・デザイン塾	渡部 雅弘	27人	20人	7人
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	33人	21人	12人
居留地未来塾	宮本 博文	41人	35人	6人
都市夢塾	野田 茂	32人	20人	12人
総 数	12塾	411人	219人	192人

平成7年度	塾長	卒業生数	男性	女性
都市夢塾	阿野 史子	40人	21人	19人
エコ・デザイン研究塾	渡部 雅弘	22人	17人	5人
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	166人	59人	107人
出島ルネッサンス塾	松原 一成	17人	12人	5人
ソフトエネルギー研究塾	平井 隆市	27人	21人	6人
フィールド自遊塾	前田 卓郎	28人	16人	12人
NG発見塾	有馬 一郎	25人	20人	5人
上海塾	藍葉 忠之	28人	19人	9人
おんな達の素朴な？塾	二宮 節子	32人	一人	32人
平成の海援隊塾	柴田 恵司	30人	21人	9人
都夢創野塾	浜田 勇	34人	19人	15人
いのち・くらし・共育塾	山本 いま子	22人	10人	12人
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	21人	14人	7人
総 数	13塾	492人	249人	243人

平成8年度	塾長	卒業生数	男性	女性
都市夢塾	山口 美智子	39人	25人	14人
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	23人	14人	9人
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	263人	98人	165人
エコ・デザイン研究塾	杉山 和一	22人	17人	5人
いのち・くらし・共育塾	山本 いま子	41人	17人	24人
フィールド自遊塾	前田 卓郎	25人	13人	12人
おんな達の素朴な？塾	森 郁子	40人	一人	40人
都夢創野塾	柴田 貞志	15人	7人	8人
出島ルネッサンス塾	松原 一成	24人	17人	7人
平成の海援隊塾	早田 猛	29人	17人	12人
21世紀長崎産品塾	徳勝 盛敏	19人	14人	5人
ドリーム&エンジョイライブラリー塾	川口 綾子	58人	13人	45人
総 数	12塾	598人	252人	346人

平成9年度	塾長	卒業生数	男性	女性
都市夢塾	中山 千賀子	35人	25人	10人
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	32人	12人	20人
エコ・デザイン研究塾	杉山 和一	22人	15人	7人
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	290人	112人	178人
出島ルネッサンス塾	松原 一成	22人	17人	5人
ドリーム&エンジョイライブラリー塾	川口 綾子	64人	44人	20人
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	18人	6人	12人
なんでんかんでん都市(まち)のデジタル探検隊塾	小久保 徳子	55人	36人	19人
総 数	8塾	538人	267人	271人

平成10年度	塾長	卒業生数	男性	女性
坂のまちなんでんかんでん研究塾	栗原 正紀	60人	41人	19人
平成の紅塾	竹中 晴美	16人	一人	16人
コーポラティブ住まい塾	塩田 真由美	21人	13人	8人
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	18人	12人	6人
ネットワークコミュニティ「都市のデジタル探検隊塾」	小久保 徳子	38人	24人	14人
夢いっぱい！としょかん塾	尾崎 寿美	34人	8人	26人
出島ルネッサンス塾	松原 一成	19人	13人	6人
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	295人	127人	168人
総 数	8塾	501人	238人	263人

平成11年度	塾長	卒業生数	男性	女性
ごみとくらし研究塾	山本 幸代	46人	19人	27人
長崎くんち塾	安達 征治	87人	80人	7人
記憶の中の長崎案内塾	太田 恭子	29人	18人	11人
坂のまちなんでんかんでん研究塾	栗原 正紀	56人	37人	19人
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	17人	10人	7人
ネットワークコミュニティ「インターネット探検塾」	小久保 徳子	52人	30人	22人
夢いっぱい！としょかん塾	尾崎 寿美	48人	12人	36人
出島ルネッサンス塾	松原 一成	18人	11人	7人
総 数	8塾	353人	217人	136人

平成12年度		塾長	卒業生数	男性	女性
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	78人	24人	54人
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	26人	10人	16人
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	53人	7人	46人
歩いて楽しむ長崎まちづくり塾	「市」	矢川 正男	29人	20人	9人
エコシティ研究塾	「市」	宮原 和明	33人	24人	9人
ごみとくらし研究塾	「市」	山本 幸代	41人	12人	29人
記憶の中の長崎案内塾	「市」	藤城 薫	22人	14人	8人
総 数		7塾	282人	111人	171人

※平成12年度から従来の「市民提案型」の塾に、「行政提案型」の塾を加え、市民と行政が協働による、

魅力あるまちづくり事業を展開している。

「市民提案型」を「市」、「行政提案型」を「行」と表記している。

平成13年度		塾長	卒業生数	男性	女性
観光長崎バリアフリー創造塾	「市」	後藤 恵之輔	26人	23人	3人
わが町の達人・名人さがし塾	「市」	入枝 一男	21人	14人	7人
エコシティ研究塾	「市」	宮原 和明	33人	26人	7人
歩いて楽しむ長崎まちづくり塾	「市」	矢川 正男	32人	23人	9人
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	19人	11人	8人
<small>にいまるまるいち</small> 2001女性塾	「行」	脇山 順子	18人	一人	18人
<small>げんき</small> 長崎源木発見塾	「行」	赤瀬 憲市	32人	25人	7人
くらしと環境研究塾	「行」	木村 一生	53人	22人	31人
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	116人	13人	103人
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	80人	7人	73人
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	20人	8人	12人
総 数		11塾	450人	172人	278人

平成14年度		塾長	卒業生数	男性	女性
2002長崎サウンドデザイン塾	「市」	吉岡 宣孝	14人	5人	9人
命とからだ探検隊塾	「市」	安日 泰子	61人	4人	57人
エコな街づくり研究塾	「市」	李 桓	35人	27人	8人
観光長崎バリアフリー創造塾	「市」	後藤 恵之輔	28人	25人	3人
わが町の達人・名人さがし塾	「市」	入枝 一男	25人	12人	13人
「長崎刺繍」再発見塾	「行」	嘉勢 路子	19人	一人	19人
長崎の染塾	「行」	砂崎 素子	28人	1人	27人
長崎やけんステンドグラス塾	「行」	橋口 都	17人	3人	14人
河川環境研究塾	「行」	富工 妙子	45人	27人	18人
ごみ夢中塾	「行」	矢野 博巳	32人	10人	22人
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	33人	17人	16人
にいまるまるいち 2001女性塾	「行」	脇山 順子	15人	一人	15人
長崎 <sup>げんき</sup> 源木発見塾	「行」	赤瀬 憲市	45人	25人	20人
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	77人	8人	69人
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	84人	9人	75人
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	28人	12人	16人
総 数		16塾	586人	185人	401人

平成15年度		塾長	卒業生数	男性	女性
生き生き園芸長崎塾	「市」	井石 八千代	44人	11人	33人
No!ドメスティック・バイオレンス塾	「市」	悦 晴美	32人	4人	28人
長崎まちづくり事業化研究塾	「市」	増倉 康久	25人	7人	18人
長崎ビジネス活性化塾	「市」	大崎 孝徳	34人	8人	26人
環境ネットワークながさき塾	「市」	宮原 和明	41人	24人	17人
長崎銀細工研究塾	「行」	酒井 美枝	20人	3人	17人
長崎陶芸復興塾	「行」	藤原 清一	33人	7人	26人
「長崎刺繍」再発見塾	「行」	嘉勢 路子	27人	一人	27人
長崎の染塾	「行」	平田 素子	33人	一人	33人
長崎やけんステンドグラス塾	「行」	小笹 悦二	16人	3人	13人
新・竹取物語塾	「行」	森 昇	26人	16人	10人
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	22人	6人	16人
河川環境研究塾	「行」	富工 妙子	45人	28人	17人
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	31人	17人	14人
総 数		14塾	429人	134人	295人

平成16年度		塾長	卒業生数	男性	女性
長崎チェス塾	「市」	牛嶋 洋一郎	31人	24人	7人
「いつも青春」塾	「市」	田口 育子	14人	4人	10人
長崎の歴史再発見塾	「市」	小嶺 昭典	38人	23人	15人
No!ドメスティック・バイオレンス塾	「市」	悦 晴美	28人	5人	23人
長崎まちづくり事業化研究塾	「市」	矢川 正男	30人	24人	6人
環境ネットワークながさき塾	「市」	宮原 和明	45人	25人	20人
長崎の食 探検塾	「行」	宍戸 直嗣	19人	3人	16人
生きもの再生塾	「行」	引地 秀司	44人	26人	18人
新・竹取物語塾(平成17年度から長崎節木塾に変更)	「行」	森 昇	28人	20人	8人
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	63人	19人	44人
総 数		10塾	340人	173人	167人

平成17年度		塾長	卒業生数	男性	女性
長崎の産業文化今昔物語塾	「市」	余語 保博	25人	23人	2人
長崎弁研究塾	「市」	田川 文夫	41人	19人	22人
メディエーション(対話術)研究塾	「市」	梅枝 眞一郎	22人	16人	6人
長崎チェス塾	「市」	牛嶋 洋一郎	25人	16人	9人
長崎の歴史再発見塾	「市」	小嶺 昭典	37人	24人	13人
オブジェ塾	「行」	川西 庄次	17人	16人	1人
長崎の食 探検塾	「行」	宍戸 直嗣	31人	3人	28人
生きもの再生塾	「行」	引地 秀司	36人	21人	15人
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	73人	20人	53人
総 数		9塾	307人	158人	149人

平成18年度		塾長	卒業生数	男性	女性
ちよいわる団塊世代の面白発見塾	「市」	新田 照夫	17人	10人	7人
長崎)月の文化研究塾	「市」	山崎 讓	16人	4人	12人
舞台裏おじゃま塾	「市」	栢田 尚子	13人	4人	9人
長崎の産業文化今昔物語塾	「市」	余語 保博	23人	16人	7人
長崎弁研究塾	「市」	田川 文夫	42人	18人	24人
メディエーション研究塾(対話による問題解決術)	「市」	梅枝 眞一郎	33人	19人	14人
市民オブジェ塾	「行」	川西 庄次	17人	17人	一人
パートナーシップ塾	「行」	西岡 由香	13人	2人	11人
長崎出島楽坊塾	「行」	林 弘美	43人	6人	37人
総 数		9塾	217人	96人	121人

平成19年度		塾長	卒業生数	男性	女性
長崎うんすんかるた塾	「市」	大場 勝彦	31人	16人	15人
新長崎市の史跡探訪塾	「市」	田端 光男	54人	37人	17人
長崎ステーキホルダー会議塾	「市」	杉山 和一	41人	23人	18人
CM伝塾	「市」	吉光 正絵	25人	5人	20人
ながさき・ぶらんど創新(イノベーション)塾	「市」	谷口 竜一	42人	30人	12人
残しておきたい長崎ポートレート塾	「市」	矢川 正男	26人	23人	3人
長崎2月の文化研究塾	「市」	山崎 譲	12人	2人	10人
舞台裏おじゃま塾	「市」	栴田 尚子	12人	5人	7人
メディエーション研究塾～紛争解決から学ぶ快適コミュニケーション術～	「市」	梅枝 眞一郎	25人	12人	13人
市民オブジェ塾	「行」	川西 庄次	16人	10人	6人
パートナーシップ塾	「行」	西岡 由香	17人	3人	14人
長崎出島楽坊塾	「行」	西崎 寛弘	46人	7人	39人
総 数		12塾	347人	173人	174人

平成20年度		塾長	卒業生数	男性	女性
発見！実現！体験楽習塾	「市」	吉田 伸吾	46人	27人	19人
おはなし音楽塾～親子で楽しむ音楽ものがたり～	「市」	池田 祐希	18人	2人	16人
「エコ名人を探せ！」塾	「市」	佐藤 恵	23人	6人	17人
長崎うんすんかるた塾	「市」	大場 勝彦	38人	17人	21人
新長崎市の史跡探訪塾	「市」	田端 光男	56人	37人	19人
長崎ESTステーキホルダー会議塾	「市」	杉山 和一	33人	23人	10人
ながさき・ぶらんど物語(イノベーション)塾	「市」	谷口 竜一	24人	16人	8人
CM伝塾	「市」	吉光 正絵	32人	4人	28人
総 数		8塾	270人	132人	138人

平成21年度		塾長	卒業生数	男性	女性
川さるく森・川・里・海塾	「市」	兵働 馨	36人	18人	18人
長崎洋館音楽舞踏塾	「市」	榎山 智子	24人	11人	13人
発見！ながさき遺産塾	「市」	川瀬 智子	18人	10人	8人
発見！実現！体験楽習塾	「市」	吉田 伸吾	53人	32人	21人
「エコ名人を探せ！」塾	「市」	佐藤 恵	26人	11人	15人
「龍馬伝と幕末人物」塾	「行」	三丸 正紀	59人	41人	18人
在京長崎応援団塾～長崎を外から見る～	「行」	深野 浩平	30人	24人	6人
総 数		7塾	246人	147人	99人

平成22年度		塾長	卒業生数	男性	女性
「ながさきポルトガル」知る知る塾	「市」	山口 克己	39人	18人	21人
長崎ビューポイント探訪塾	「市」	村田 明久	29人	19人	10人
川さるく 森川里海塾	「市」	兵働 馨	21人	12人	9人
長崎洋館音楽舞踏塾	「市」	槇山 智子	26人	16人	10人
発見！ながさき遺産塾	「市」	川瀬 智子	27人	18人	9人
「龍馬伝と幕末人物」塾	「行」	三丸 正紀	54人	35人	19人
在京長崎うまかもん塾	「行」	片山 六郎	49人	37人	12人
総 数		7塾	245人	155人	90人

平成23年度		塾長	卒業生数	男性	女性
ナガサキポルトガルシルシル塾	「市」	山口 克己	27人	11人	16人
長崎ビューポイント探訪塾	「市」	村田 明久	21人	13人	8人
坂のまち長崎なのに自転車塾	「市」	村里 静則	60人	49人	11人
孫文・梅屋庄吉と明治大正長崎事情塾	「市」	村崎 春樹	41人	24人	17人
長崎の町ねこ調査隊塾	「市」	中島 由美子	30人	9人	21人
在京長崎うまかもん塾	「行」	片山 六郎	25人	19人	6人
総 数		6塾	204人	125人	79人

平成24年度		塾長	卒業生数	男性	女性
長崎の町ねこ調査隊塾	「市」	中島 由美子	31人	11人	20人
孫文・梅屋庄吉と明治大正長崎事情塾	「市」	村崎 春樹	33人	18人	15人
ながさきで物語をつくろう塾	「市」	重野 裕美	15人	7人	8人
東京出島塾	「行」	大瀬良 亮	29人	17人	12人
在京長崎・感・考・塾	「行」	田尾 正行	19人	14人	5人
総 数		5塾	127人	67人	60人

平成25年度		塾長	卒業生数	男性	女性
ながさきで物語をつくろう塾	「市」	重野 裕美	10人	3人	7人
長崎 町おもい塾	「市」	中川 香菜	16人	4人	12人
キリスト教関連遺産調査塾	「市」	城田 征義	38人	23人	15人
東京出島塾	「行」	大瀬良 亮	31人	18人	13人
在京長崎・感・考・塾	「行」	田尾 正行	21人	15人	6人
総 数		5塾	116人	63人	53人
卒業塾・卒業生数総計		253塾	8,915人	4,663人	4,252人

## フォローアップ塾の概要

目的：市民のまちづくりに関する研究、実践活動の振興を図り、もって長崎伝習所事業の目的である市民と行政のネットワークの形成に寄与するため、まちづくり市民団体に対し、長崎伝習所フォローアップ補助金(以下「補助金」という。)を交付する。

概要：長崎伝習所「塾」事業において過去に採択されたテーマについて研究、実践活動を行うことを規約等に定めた団体で、かつ次の各号の全部に該当する団体をいう。

- (1)その構成員が 10 名以上であるもの
- (2)年間を通して定期的な活動をす  
る見込みのあるもの
- (3)その活動が公益的かつ人材育成  
に寄与するもの

沿革：平成 6 年度に制度を創設「長崎伝習所まちづくり市民団体活動費補助金」、平成 20 年度に補助率などを改定し、名称も「長崎伝習所フォローアップ補助金」とした。

審査：運営委員会において審査を行い、適切と認められたものに対して補助金を交付している。

名称	長崎伝習所フォローアップ補助金
補助金額	1 団体 1 回目 20 万円を限度
	1 団体 2 回目 10 万円を限度
	補助対象経費から当該事業に係る収入を差し引いたものの 4/5 以内
補助制限	1 団体 2 回限り

## 【交付実績】

年度	塾名
H8	居留地未来塾
H8	上海塾
H8	NG 倶楽部
H8	ソフトエネルギー研究センター
H9	NG 倶楽部
H9	ソフトエネルギー研究センター
H9	平成の海援隊塾
H9	都夢創野塾
H10	平成の海援隊塾
H10	リサイクル文化研究塾
H11	国際交流塾
H12	国際交流塾
H12	長崎くんち塾
H12	NAGASAKI キラメキ☆シネマ塾
H12	夢いっぱい！図書館塾
H12	出島ルネッサンス塾
H13	長崎くんち塾
H13	夢いっぱい！図書館塾
H13	出島ルネッサンス塾
H14	ごみとくらし研究塾
H14	くらしと環境研究塾
H14	歩いて楽しめまちづくり塾
H15	ごみとくらし研究塾
H15	くらしと環境研究塾
H15	観光長崎バリアフリー創造塾
H15	わが町の達人・名人探し塾
H15	長崎ぶらぶら踊り塾
H15	ヤンコ踊り塾
H15	バグパイプ塾
H16	観光長崎バリアフリー創造塾
H16	わが町の達人・名人探し塾
H16	ヤンコ踊り塾

H16	河川環境研究塾
H16	出島事始め塾
H17	河川環境研究塾
H17	出島事始め塾
H17	No!ドメスティク・バイオレンス塾
H17	長崎まちづくり事業家研究塾
H17	環境ながさきネットワーク塾
H17	長崎節木塾
H18	No!ドメスティク・バイオレンス塾
H18	長崎まちづくり事業家研究塾
H18	環境ながさきネットワーク塾
H18	長崎節木塾
H18	長崎チェス塾
H18	長崎の歴史再発見塾
H18	長崎の食 探検塾
H18	生きもの再生塾
H18	生ごみシェイパーズ塾
H19	長崎チェス塾
H19	長崎の食 探検塾
H19	生ごみシェイパーズ塾
H19	ちょいわる団塊世代の面白発見塾
H19	長崎弁研究塾
H20	残しておきたい長崎ポートレート塾
H20	舞台裏おじゃま塾
H20	メディエーション研究塾
H21	残しておきたい長崎ポートレート塾
H21	長崎うんすんかるた塾
H21	長崎ESTステークホルダー会議塾
H21	長崎イノベーション塾
H21	CM伝塾
H21	おはなし音楽塾
H22	長崎ESTステークホルダー会議塾
H22	長崎イノベーション塾
H22	おはなし音楽塾

H22	「エコ名人を探せ！」塾
H23	川さるく森川里海塾
H23	長崎洋館音楽舞踏塾
H23	「エコ名人を探せ！」塾
H24	ナガサキポルトガルシルシル塾
H24	長崎ビューポイント探訪塾
H25	長崎の町ねこ調査隊塾



フォローアップ補助金審査会 (H25. 4. 18)

## 九州創発塾の概要

九州に根ざす7新聞社において、自立した地域づくり推進のため、平成5年に「九州平成義塾」、平成12年から「九州発見塾」、平成19年から「九州創発塾～7つのシナジーが切り拓く未来へ」として開催しています。

県境を越えた地域連携・人材交流を通して地域が抱える課題を共有し、ともに行動する機会を提供し、塾生間の自主的ネットワーク構築など、その意義を内外に広く顕示しています。

「創発」とは、「複数の部分が融合することで、単純な総和にとどまらない新しい高度な秩序やシステムが生まれること」を意味し、個性豊かな九州の7県が連携することで、及びもつかなかったシナジーが生み出され、豊かで活力に溢れた未来が切り開かれるような願いが込められています。

第7回・福岡大会は、「“わ(和、輪、環)”が拓く新時代～九州創発塾が描く未来のカタチ～」をテーマに、九州各地から約300名が塾生として集い、九州7県による地域連携や九州の将来について議論を交わしました。

長崎伝習所からも、塾生のネットワークを広げるため、また、スキルアップを目的として6人が参加しました。

### 福岡大会概要

テーマ：“わ(和、輪、環)”が拓く新時代  
～九州創発塾が描く未来のカタチ～  
会期：平成25年9月6日(金)～7日(土)  
会場：ホテルオークラ福岡  
主催：九州新聞社7社  
共催：九州経済連合会、  
中小企業基盤整備機構九州支部

### 【日程】

9月6日(金)

10:00	開会式
10:25	大会趣旨説明 茂木健一郎氏(脳科学者)
11:00	基調講演 「人間関係をつくるコミュニケーション力」 齋藤孝氏(明治大学文学部教授)
12:45	クロストーク「おもてなしの国・九州～人づくりから街づくりまで～」 傍士銃太氏(コンシスト取締役常務執行役員 地域デザイナー) 桑野和泉氏(玉の湯代表取締役社長) 川原武浩氏(ふくや取締役統括部長) コーディネーター： 宮原哲氏(西南学院大学文学部教授)
14:15	特別講演(中小機構 九州) 日向市の街づくり
15:25	提供講座(大和証券) 日本経済と株式市場の見通し
16:10	提供講座(九州生乳販売) 酪農は九州のチカラ
17:00	特別講演 茂木健一郎氏
18:30	塾生交流会

9月7日(土)

9:00	福岡大会分科会 分科会A：ワークショップ(200名) 講師：田坂逸朗氏(マーケティングプロデューサー・ファシリテーター) 分科会B：福岡市内視察(100名)
12:20	分科会成果報告会
14:00	福岡大会&九州創発塾総括 茂木健一郎氏
14:50	閉会式

## 参加者報告

### 九州創発塾 2013 福岡大会

#### ながさきで物語をつくろう塾 荒木智佳子

茂木さんは「ローカルを大切にしていたら、世界がそれをみつけてくれる」九州はこのままでいい!と断言。しかし、何もなくていいわけではない。潜在能力の中に、無限のアイデアを秘めていると続けた。「この一瞬を、今しかないものを、どれだけ意識的に築けるか」「日本人は、そろそろ落ち着いて、日本という国を肯定的に見る時期にきた」。

齋藤孝さんの30秒で仲良くなるワークに会場が沸いた。リアクションが打ち解ける鍵だ。クロストークでも、いかにローカルを個性として売り出すかを強調された。そして、「九州はひとつ」7つの県と一緒に九州をつくっていくことの大切さ。湯布院でも1つのホテルだけが頑張るのではなく、異業種、または同業の企業同士、行政、住民がひとつになって、湯布院というブランドを作り上げたなど先進地の話が聞けた。想像を超えた点と点がつながるときの不確実性に人間は、最高の力を発揮するドーパミンを放出するそうだ。



### 2013年九州創発塾に参加して

#### ながさきで物語をつくろう塾 伊藤 豊美

日本のバブル崩壊後の24年 冷えきった経済と日本人の心。

21年前から、7年ごとに形を変え、九州人の火を燃やし続ける活動を創発塾参加で改めて、実感させていただきました。テーマは「わ」。

茂木さんのお話からは、自分の足元をしっかり見つけ、ひらめきは大切に育てていくものだ と確信し、齋藤さんのお話からは コミュニケーションを楽しむ輪を広げてみよう と、瞬発対話の面白さを伝授され、クロストークでは 活躍中の九州人の生の声を聞き、日向市の実際の大規模な町づくりの話に、日本経済に、九州の酪農の話とてんこ盛りに、さらに懇親会は大変美味しいごちそうが並び、満腹の1日目でした。

2日目、私の参加コースではワールドカフェなる4人組対話の発展実験があり、終わった時には、昨日以来の塾効果が効いて、私の仲間が九州にこんなにいるのだと、不思議な熱体験をいたしました。

帰宅後改めて、長崎伝習所の昨年の報告書を読み直し、明けて8日は、7年後のオリンピック開催地に東京決定のニュースに日本は沸き立っています。

長崎の私のオンリーワン物語を必ず仕上げるぞと妄想をさらにふくらせています。主催者のかた、事務局の方々お世話になりました。

## 九州創発塾に参加をして

### 長崎町おもい塾

中川 香菜

初めて九州創発塾に参加して一番感じたことが、行かせていただいてとてもよかったです。とても勉強になりました。こんな素敵な塾が今年で終わりだなんてすごく残念に感じています。茂木健一郎さんと、齋藤孝さんのお話はとても刺激的で、グローバルのお話では、地方でも自分たちの大切なものを育てていたら世界が見つけてくれる。グローバルになると聞いて今一生懸命に長崎町おもい塾で活動していることもどんどん広がっていったら素敵だと思いました。弱いつながりとほんの少しの工夫、気づきが新しいものを産み出す、人間は脳から見て 150 人とグルーミング(親しくできる)と聞いてもっといろいろな方と積極的にコミュニケーションをとって生きていきたいと思いました。いろいろな方と出会うことができ、素敵な 2 日間で感謝しています。ありがとうございました。



## 九州創発塾 2013 福岡大会

### キリスト教関連遺産調査塾

野崎 圓

150 万人都市、福岡での大会に参加する機会を得ました。単なる自己啓発塾か道州制のことかなと思って参加しました。ところが歴史ある大会で、7 年ごとに平成義塾、発見塾、

創発塾とステップアップし、なんと 21 年目の区切りの年でした。

一番印象に残ったのはタブレット端末を使っている「福岡城址バーチャル時空散歩」でした。残された石垣にタブレットをかざすと福岡城の天守閣や城門などの映像が見られる優れものの体験でした。しかし、聞くところによれば長崎出島、原爆碑めぐりには既に活用されているとのことでした。

次に、「声に出して読みたい日本語」の齋藤孝氏の講演が愉快で印象に残りました。内容は、講演ではなくワークショップだったのがユニーク。「コミュニケーション力の向上」は雑談に始まるという。まず、初対面の人との毛づくろい、緊張感をやわらげるための運動でジャンプ、ハイタッチ、目線のおきかたをはじめ、相手に相談を持ちかけたり、グループでアイデアを出し合ったりで、会話では肩の力をぬくことの大切さを知りました。笑いが絶えないひと時を過ごしました。さらに、会話での発言は一人 30 秒以内に収めること。2~3 分の発言は誰も聞かないこと。身に覚えがあり大いに反省させられました。30 秒、30 秒と胸に刻む。

最後に、もうひとつのワークショップは、ファシリテーター(促進役)のもと「少人数によるディスカッション」を行いました。少人数のグループが議論を重ね意見をまとめ、集散を繰り返していく初めての体験でした。最後は 300 人の出席者が 27 のテーマに分散し自分の意見を述べあうものでした。集散することにグループを選らばなければならず、ちょっとした脳トレでした。

折しも、「ななつ星 in 九州」が大人気です。クルーズトレインという新しい発想が受けているのか、豪華さか、グルメなのかわかりま

せんが、時代が要求している事の一つであることには違いありません。もしかしたら、「九州じゃけん」かも知れませんが、楽しい塾でした。

### 九州創発塾 2013 第7回福岡大会に参加して キリスト教関連遺産調査塾

野田 和弘

私はこの九州創発塾に今回初めて参加したのですが、図らずしも3巡目の最後の大会で、しかも21回目となる記念的な大会に参加することができ、本当に素晴らしい体験ができたと思っています。

私は長崎伝習所の市民塾に今年初めて参加したこともあり、この九州創発塾の存在を全く知りませんでした。九州7県の各地方新聞社が共同で、九州の力を合わせ高めていくための企画を実施してきたということが、まずは非常に素晴らしい事だと思いました。

しかも、21年間にわたって続けてきたことは、実に驚嘆すべきことで、実施関係者に対し拍手を送りたいと思います。このような企画がこの九州で、今後も次々と生まれることを期待したいものです。

さてシンポジウムの内容ですが、コーディネーターの茂木氏、基調講演の齋藤氏ともに、さすがに能力にあふれた魅力的、かつ有意義な講演を展開され、久々に十二分に満足することができました。

しかし、このシンポジウムの主役は二人のタレント講師ではなく、会場を埋め尽くした300名を超す、しかも半数以上が女性である塾生達であったと思います。この塾生達のまさに熱い思いとパワーが、この大会を盛り上げ動かしたと思います。

またこの熱さと力こそが、21年にわたる

塾の継続を可能ならしめた原動力であったのではないかと思います。私も久々に塾生の皆さんからパワーをいただくことができました。

二日目の分科会では、福岡城のガイドをバーチャルで体験しました。私は「さるくガイド」をしていますので、今回の体験を楽しみにしていましたが、興味深い点が多数あり満足できました。長崎では、この夏から出島内でバーチャルでのガイドを開始したばかりなので、非常に参考になりました。またボランティアガイドの説明内容、態度など多いに勉強になりました。

最後に、総括で茂木氏が述べた、「自分の個性を大切に、現状の個性で満足せず、さらに個性を磨け。そのためにお互いの個性を磨き合う場を作れ。」というメッセージに多いに共感を得ました。まもなく70歳になるかとしておりますが、いつまでもこの思いで、しかも熱く行動していきたいと思っています。

末筆となりましたが、この度は事務局の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

### 参加者名簿

所 属	氏 名	分科会
ながさきで物語をつくろう塾	荒木 智佳子	B
	伊藤 豊美	A
長崎町おもい塾	中川 香菜	A
	広瀬 一男	B
キリスト教関連遺産調査塾	野崎 圓	B
	野田 和弘	B
事務局	大串 秀人	B
	佐々田 隆子	A

## 長 崎 伝 習 所 要 綱

### (目的)

第1条 この要綱は、長崎伝習所（以下「伝習所」という。）を設け、市民と行政の有機的連携を強化することにより、人材の育成と政策を生み出す活動を行い、もって長崎の再生と創造に寄与することを目的とする。

### (事業)

第2条 伝習所の事業は、おおむね次のとおりとする。

- (1)長崎伝習所「塾」に関すること
- (2)その他伝習所の目的を達成するために必要と認められる事業

### (組織)

第3条 伝習所は、総長及び前条に規定する伝習所の事業を実施する者（以下「実施者」という。）で組織する。

- 2 総長は、長崎市長をもって充てる。
- 3 実施者は、総長が指名する者をもって充てる。

### (総長)

第4条 総長は、伝習所の事業を総理し、伝習所を代表する。

- 2 総長に事故があるときは、あらかじめ、その指名する実施者がその職務を代理する。

### (運営委員会)

第5条 伝習所に助言機関として運営委員会を置き、その組織、会議等については、別に定める。

- 2 運営委員は、総長が指名する者をもって充てる。
- 3 運営委員会は、伝習所の事業について助言することができる。

### (資金)

第6条 伝習所の資金は、長崎市からの補助金、寄付金及びその他のものをもって充てる。

- 2 資金は、安全かつ確実な方法により管理するとともに、適正な執行に務めなければならない。

### (事業年度)

第7条 伝習所の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(決算)

第8条 伝習所は、毎事業年度の決算を翌年度の5月31日までに完結しなければならない。

(事務局)

第9条 伝習所の事務局を総務局企画財政部市民協働推進室内に置く。

(委任)

第10条 この要綱に定めるものを除くほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成3年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成3年8月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年8月1日から施行する。

## 長崎伝習所フォローアップ補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、予算の定めるところにより、市民のまちづくりに関する研究、実践活動の振興を図り、もって長崎伝習所事業の目的である市民と行政のネットワークの形成に寄与するため、まちづくり市民団体に対し、長崎伝習所フォローアップ補助金（以下「補助金」という。）を交付することについて必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において「まちづくり市民団体」(以下「団体」という。)とは、長崎伝習所「塾」事業において過去に採択されたテーマについて研究、実践活動を行うことを規約等に定めた団体で、かつ次の各号の全部に該当する団体をいう。

- (1) その構成員が10名以上であるもの
- (2) 年間を通して定期的な活動をする見込みのあるもの
- (3) その活動が公益的かつ人材育成に寄与するもの

(補助金の額等)

第3条 補助金の額及び補助の対象となる経費は、別表のとおりとする。

(補助金の交付申請)

第4条 団体は、補助金の交付申請を行うものとする。

2 前項の規定により補助金の交付申請を行う団体は、次に掲げる書類を添えて総長に提出しなければならない。

- (1) 補助金交付申請書(第1号様式)
- (2) 事業計画書(第2号様式)
- (3) 事業収支予算書(第3号様式)
- (4) 団体の規約
- (5) 団体の構成員名簿
- (6) その他総長が必要と認める書類

(交付の決定)

第5条 総長は、補助金の交付申請があったとき、当該申請に係る書類等の審査により、適正であると認めた時は、補助金交付決定通知書(様式第4号)を交付するものとする。

(補助金の交付)

第6条 この補助金は、概算払により交付するものとする。

(実績報告)

第7条 実績報告は、補助対象事業が完了した日から起算して1月以内又はその翌年度の4月5日までのいずれか早い日までに提出しなければならない。

2 実績報告は、次に掲げる書類を添えて総長に提出しなければならない。

- (1) 事業実績報告書(第5号様式)
- (2) 事業完了報告書(第6号様式)
- (3) 事業収支決算書(第7号様式)
- (4) その他総長が必要と認めるもの  
(長崎市補助金等交付規則の準用)

第8条 この要綱に定めるものを除くほか、補助金の交付等にかかる事項については、長崎市補助金等交付規則(昭和63年長崎市規則第21号)の規定を準用する。この場合において、同規則中「市長」とあるのは「総長」と読み替えるものとする。

(委任)

第9条 この要綱の施行に関し必要な事項は、総長が定める。

附 則

この要綱は、平成6年5月23日から施行し、平成6年度の補助金から適用する。

附 則

この要綱は、平成20年6月10日から施行し、平成20年度の補助金から適用する。

別表(第3条関係)

種別	長崎伝習所フォローアップ補助金
補助金額	1団体1回目20万円を限度 1団体2回目10万円を限度
	補助対象経費から当該事業に係る収入を差し引いたものの4/5以内
補助制限	1団体2回限り
対象経費	報償費(外部の講師・専門家等への謝礼、調査・研究等にかかる報償費) 旅 費(外部講師の移動等にかかる運賃・宿泊費等、視察研修費) 需用費(教材費、文具等の消耗品費、パンフレット・チラシ等の印刷製本費) 役務費(通信運搬費、手数料、保険料等) 使用料・賃借料(会場使用料、車両・器具等の賃借料) その他の経費(その他総長が認めるもの)
対象外経費	団体の構成員による会合の飲食費 団体の構成員に対する人件費、謝礼等 団体の構成員に対する交通費、ガソリン代、駐車場代

備考 補助金額において、1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

# 平成 25 年度版 ポスター・チラシ

## ● 「塾」テーマ募集

### 平成 25 年度 長崎伝習所 塾長・テーマ募集

#### 1 長崎伝習所「塾」とは

長崎伝習所は、文部科学省指定の「私立教育施設」であり、長崎県教育委員会から認可を受けています。長崎県立大学と提携し、大学レベルの授業を展開しています。

#### 2 活動に関する疑問は?

活動内容は、基礎から応用まで幅広く、実践的な学習を行います。また、先輩との交流も盛んです。

#### 3 塾長のポイント?

塾長のポイントとして、実践的な学習と、先輩との交流が挙げられます。

#### 4 塾のスケジュールは?

活動スケジュールは、平日の夕方から夜にかけて行われます。

#### 5 平成 24 年度 塾の紹介

平成 24 年度は、様々な活動を行いました。その一部を紹介します。

#### 6 長崎伝習所 塾長の紹介

塾長の紹介と、活動の様子を写真で紹介しています。

#### 7 お申し込み

お申し込みの受付期間と、お問い合わせ先についてです。

#### 8 長崎伝習所 塾長の紹介

塾長の紹介と、活動の様子を写真で紹介しています。

▲ チラシ(A3 両面)

## ● 塾生募集

### 平成 25 年度 4・30 日 塾生募集

募集期間：平成 25 年 4 月 30 日(土)まで  
募集対象：長崎県立大学 1 年生 1 学期生

### 25 長崎伝習所 塾生募集!

活動内容は、基礎から応用まで幅広く、実践的な学習を行います。

### 塾の紹介

塾の紹介と、活動の様子を写真で紹介しています。

### 塾長の紹介

塾長の紹介と、活動の様子を写真で紹介しています。

▲ チラシ(A3 両面)

## ● 長崎伝習所まつり

### 長崎伝習所 まつり

ベルナード 観光通り

### 私たちが考え楽しんだまちづくり発表会 伝習所まつり

来て、見て、ふれて 長崎の魅力再発見

### 2013 年度 塾の取り組み

長崎の過去から未来へ、新たな新しい展開

▲ ポスター(A1)

▲ チラシ(A4 両面)

■ PRグッズ ■

● まいにち denden シール



▲ 円形シール：直径 2.5cm(1 シート 20 枚)

● denden ストラップ



▲ 円形本体：直径 2.7cm(磁器)

● denden バックバナーパネル



▲ バナー：タテ 230×ヨコ 230 cm



## 「長崎伝習所」平成 25 年度研究成果報告書

発行：平成 26 年 4 月

編集：〒850-0022

長崎市馬町 21-1 長崎市市民活動センター内

長崎伝習所事務局 (長崎市総務局企画財政部市民協働推進室内)

TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925

E-mail [denshusho@city.nagasaki.nagasaki.jp](mailto:denshusho@city.nagasaki.nagasaki.jp)

ホームページ <http://www.city.nagasaki.lg.jp/denshusho/>

資料室ホームページ <http://www.denshusho.com/>



